

2013 年 12 月 3 日

IFA 2013 年第 67 回年次総会(コペンハーゲン大会)
セミナーC: 国境を超える損失の利用

ジョーンズ・デイ法律事務所
弁護士 井上 康一

1 パネル・メンバー

Jürgen Lüdicke, Germany, chair (実務家)
Carolin Lange-Hückstädt, Germany, secr. (実務家)
Jürg B. Altorfer, Switzerland (行政・立法)
Koichi Inoue, Japan (実務家)
Daniela Hohenwarter-Mayr, Austria (学者)
Steve Suarez, Canada (実務家)
Gauthier Blanluet, France (実務家)

2 特に印象に残ったこと

- 周到な準備作業
 - 4 度にわたる電話会議
 - スライドの追加・修正、Eメールによる意見交換
 - 発言内容の台本化
 - 0.5 分刻みの進行予定表
 - リハーサルによる再調整
- 基本概念の共有 ((例)PE、外国税額控除、CFC 税制、過少資本) ⇒ 議論や比較が可能
- 税制の多様性 ((例)租税条約ポリシー、国際連結、EU 法)

3 セミナーのハイライト

(1) 議論の対象(レジュメ 14~19 頁)

- 対象とする損失の範囲と定義
- 租税制度面・政策面からの検討
- 国境を超える損失の利用可能性と制限
- 国境を超える損失を利用した租税回避防止への対応
- タックス・プランニングの観点からの検討
- まとめ

(2) EU に特有な問題点(レジュメ 15 頁)

(a) 基本的な考え方

